



2024年2月15日

各位

会社名 株式会社 船場
代表者名 代表取締役社長 八嶋大輔
(コード番号：6540 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 執行役員
コーポレート担当 秋山弘明
(TEL. 03-6865-8195)

(訂正)「2023年12月期 通期決算説明資料」一部訂正に関するお知らせ

2024年2月14日に公表いたしました「2023年12月期 通期決算説明資料」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、数値データについては、訂正ありません。

記

1. 訂正理由

「2023年12月期 決算説明資料」16ページに記載の「エシカルとデジタルの実装」におけるバーチャルシミュレーション動画の紹介へ遷移するためのURLに誤りが判明いたしましたので、訂正させていただきます。

2. 訂正内容

「エシカルとデジタルの実装」(16ページ)

バーチャルシミュレーション動画の紹介へ遷移するURLの変更

※URLの変更に伴う掲載ページの見た目上の修正はございません。

なお、当社ホームページにおきましても、訂正後の「2023年12月期 通期決算説明資料」を掲載させていただきます。

当社ホームページURL <https://www.semba1008.co.jp>

以上

Financial Results for the Fiscal Year 2023

2023年12月期通期 決算説明資料

株式会社 船場 証券コード：6540

1

決算の状況（2023年12月期）

2

中期経営計画の進捗

3

業績見通し（計画上方修正）

4

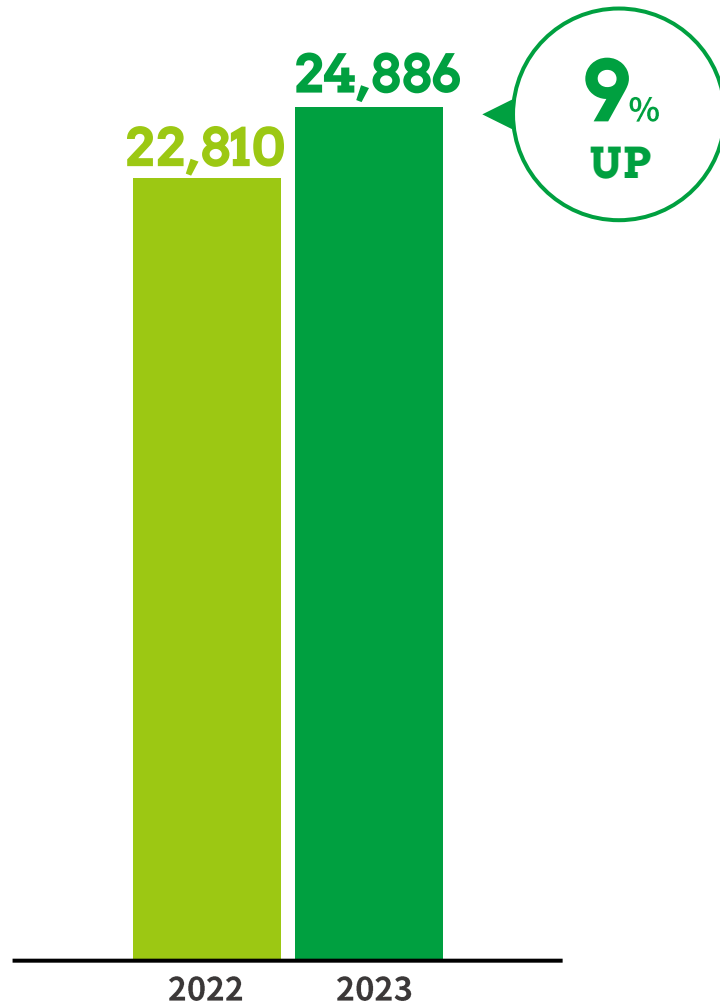
補足説明資料

1

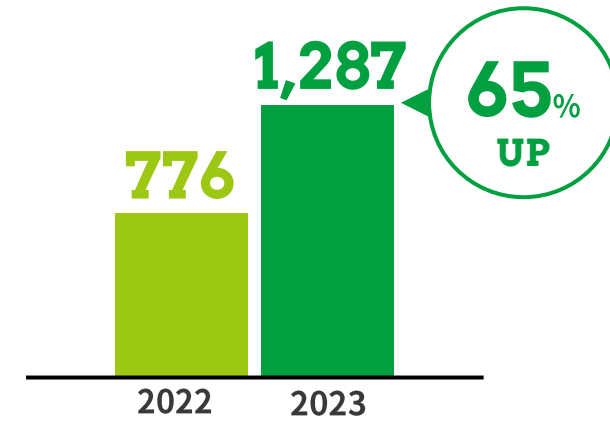
決算の状況（2023年12月期）

業績ハイライト

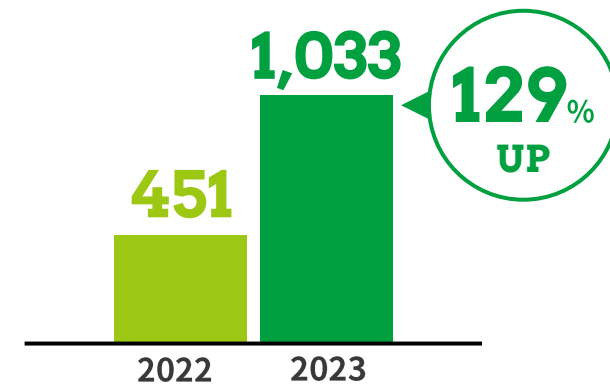
売上高 [単位：百万円]



営業利益 [単位：百万円]



当期純利益 [単位：百万円]

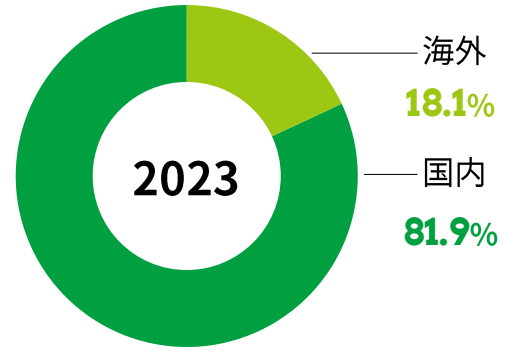
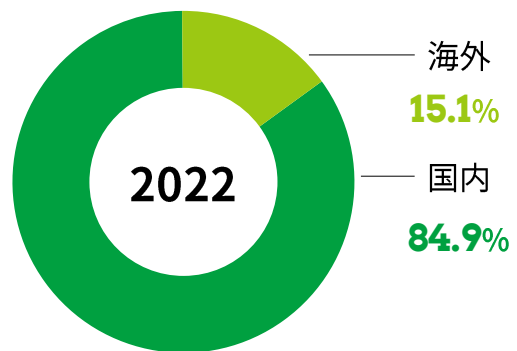


連結売上高：国内・海外売上内訳

国内・海外ともに伸長

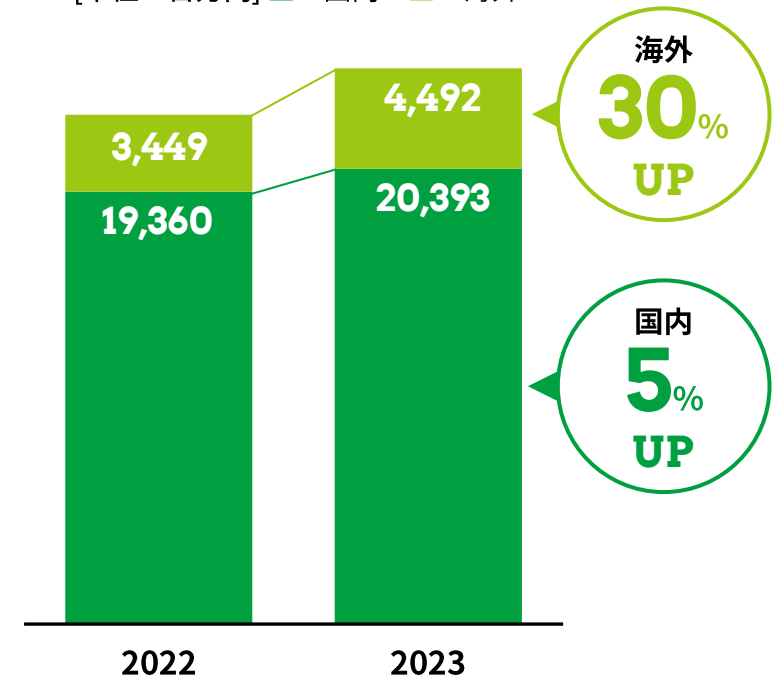
売上構成比

■：国内 ■：海外



売上額推移

[単位：百万円] ■：国内 ■：海外



連結損益計算書

	2022		2023			ポイント
	金額[百万円]	構成比	金額[百万円]	構成比	前期比	
売上高	22,810	100.0%	24,886	100.0%	109.1%	商業分野での受注拡大、注力分野での大型案件の受注獲得による増収
売上総利益	3,815	16.7%	4,507	18.1%	118.1%	売上高の増加による利幅拡大、継続的な工事原価の低減、DX推進等による生産性向上に伴う増益
販管費	3,039	13.3%	3,220	12.9%	105.9%	昇給及び賞与の人件費増加等に伴うもの
営業利益	776	3.4%	1,287	5.2%	165.9%	売上総利益の増加による増益
経常利益	736	3.2%	1,363	5.5%	185.0%	営業利益の増加及び為替差益等の営業外収益の計上による増益
親会社株主に帰属する当期純利益	451	2.0%	1,033	4.2%	229.0%	税金等調整前当期純利益増加及び固定資産売却益等の特別利益の計上による増益

連結貸借対照表

	2022		2023		前期末比	ポイント
	金額[百万円]	構成比	金額[百万円]	構成比		
流動資産	15,672	90.3%	17,703	90.4%	113.0%	売上債権及び契約資産の増加などにより20億31百万円増加
固定資産	1,676	9.7%	1,871	9.6%	111.6%	退職給付に係る資産の増加などにより1億94百万円増加
資産合計	17,348	100.0%	19,574	100.0%	112.8%	
流動負債	5,808	33.5%	7,148	36.5%	123.1%	仕入債務及び営業収益の増加に伴う賞与引当金などの増加により13億40百万円増加
固定負債	314	1.8%	179	0.9%	57.1%	退職給付に係る負債の減少などにより1億35百万円減少
負債合計	6,123	35.3%	7,328	37.4%	119.7%	
純資産	11,225	64.7%	12,246	62.6%	109.1%	配当金の支払があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上、その他の包括利益累計額の増加により10億20百万円増加
負債純資産合計	17,348	100.0%	19,574	100.0%	112.8%	

連結キャッシュ・フロー

	2022	2023		ポイント
	金額[百万円]	金額[百万円]	前年差額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,280	▲655	▲1,935	税金等調整前当期純利益の計上があったものの、売上債権及び契約資産の増加などにより6億55百万円の支出
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲204	93	297	固定資産売却などにより93百万円の収入
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲255	▲330	▲74	配当金の支払などにより3億30百万円の支出
現金及び現金同等物 増減	905	▲774	▲1,679	
現金及び現金同等物 期首残高	8,656	9,561	905	
現金及び現金同等物 期末残高	9,561	8,786	▲774	前期末に比べ7億74百万円減少

期末受注残高：市場分野別

2023年期末受注残高

市場分野	金額[百万円]	前期比
専門店	1,020	89.7%
大型店・複合商業施設	3,231	154.5%
注力分野（オフィス、余暇施設等）	1,636	123.6%
計	5,888	129.3%

2023年
受注残高は
5,888
百万円

2

中期経営計画の進捗

中期経営計画 Make a New Wave!



エシカルと
デジタルの実装



新たな市場の
開拓



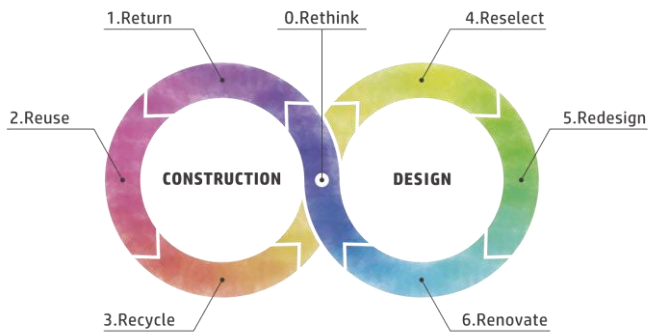
SEMBA One Asia
(海外事業戦略)



変化を支える
ダイバーシティ戦略

エシカルの実装

空間の「再生」と「継承」



“資源を無駄にしない”
SEMBAの事業サービスを通じて
環境マネジメントを推進

廃棄物 リサイクル率の推移

[対象：当社設計案件]



現場担当、協力業者の分別回収意識の浸透により2024年目標を超える結果に。

エシカルな素材を広める

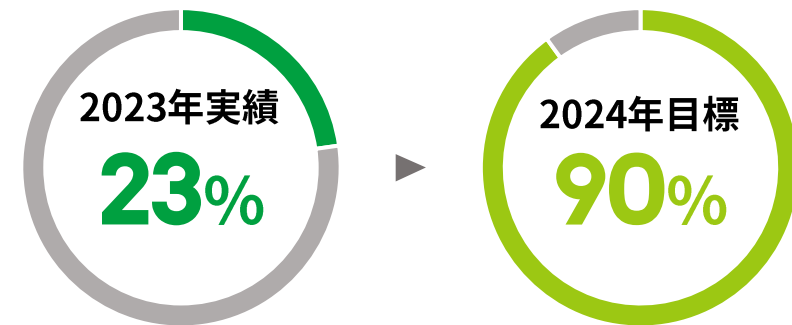


SEMBA独自基準でエシカルな
素材を厳選、社内外で共有し
社会への流通を促進

エシカルマテリアル **148点**
2023年12月時点

エシカルマテリアル 活用率の推移

[対象：当社設計案件]



エシカルマテリアルの収集、利用促進と共に使用情報の集計基盤を構築。
2024年目標に向け、提案機会を増やすと共に素材の開発を推進。

ETHICAL DESIGN WEEK TOKYO 2023

エシカルデザインを発信し、未来を考える3日間

業界の枠を超えた38社の共創パートナーと共にエシカルな活動を発信し、**共に未来を考える参加型のオープンイベント**を、緑豊かな広場を有するSHARE GREEN MINAMI AOYAMAで3日間に渡り開催。「GOOD QUESTION」をコンセプトに、エシカルデザインを発信するだけでなく、来場者の皆さまと未来の空間を考える体験型コンテンツを多数企画。一般のお客様にも多数来場いただき、**来場者数の合計は5600人を超え**連日多くの人で賑わいました。



ETHICAL DESIGN WEEK TOKYO 2023のイベントの様子をまとめた動画を
こちらからご覧いただけます [☑](#)



デジタルの実装 BIM

* BIM 内装業界先駆者企業へ



内装業界デジタル化のフロントランナーとしてBIMを標準装備し、循環型の新しいワークフローをつくります

BIM基本技術習得状況

[対象：当社設計者]



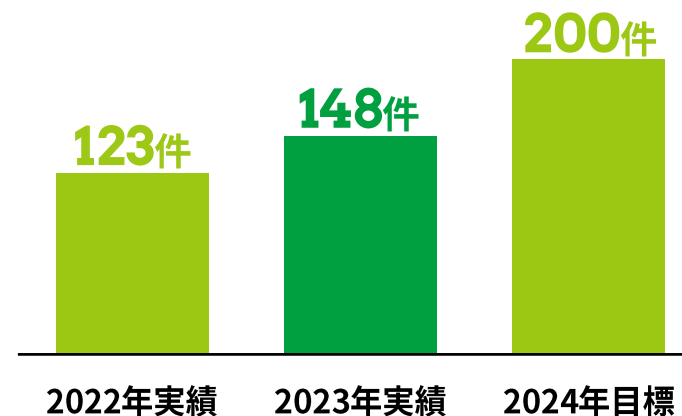
* BIMによる提案力の強化



VRやAR技術を活用した空間デザイン提案手法（バーチャルシミュレーション）を推進し、デザイン提案力強化と生産性向上を進めます。

画像：バーチャルシミュレーションで制作したCGパース

BIMによるプレゼン件数



「デジタル スシロー ビジョン」 導入店舗 デジタルの力を融合した新たな店舗空間の創造に貢献

創業40周年を迎える回転すしチェーン大手のスシローが、**新型デジタルビジョンとレーン**を融合させた「**デジロー**」を導入しリニューアルオープンした3店舗にて、**設計・施工を担当**しました。すし屋らしい空間にこだわりながら「選ぶ・食べる・会話する」という食事中の体験がエンターテイメントになる新しい店舗を目指しました。内装デザイン・設計の検討には**BIMを活用**することで、**設計工程の効率化を実現**し、3店舗同時並行、短納期での対応を可能にしました。



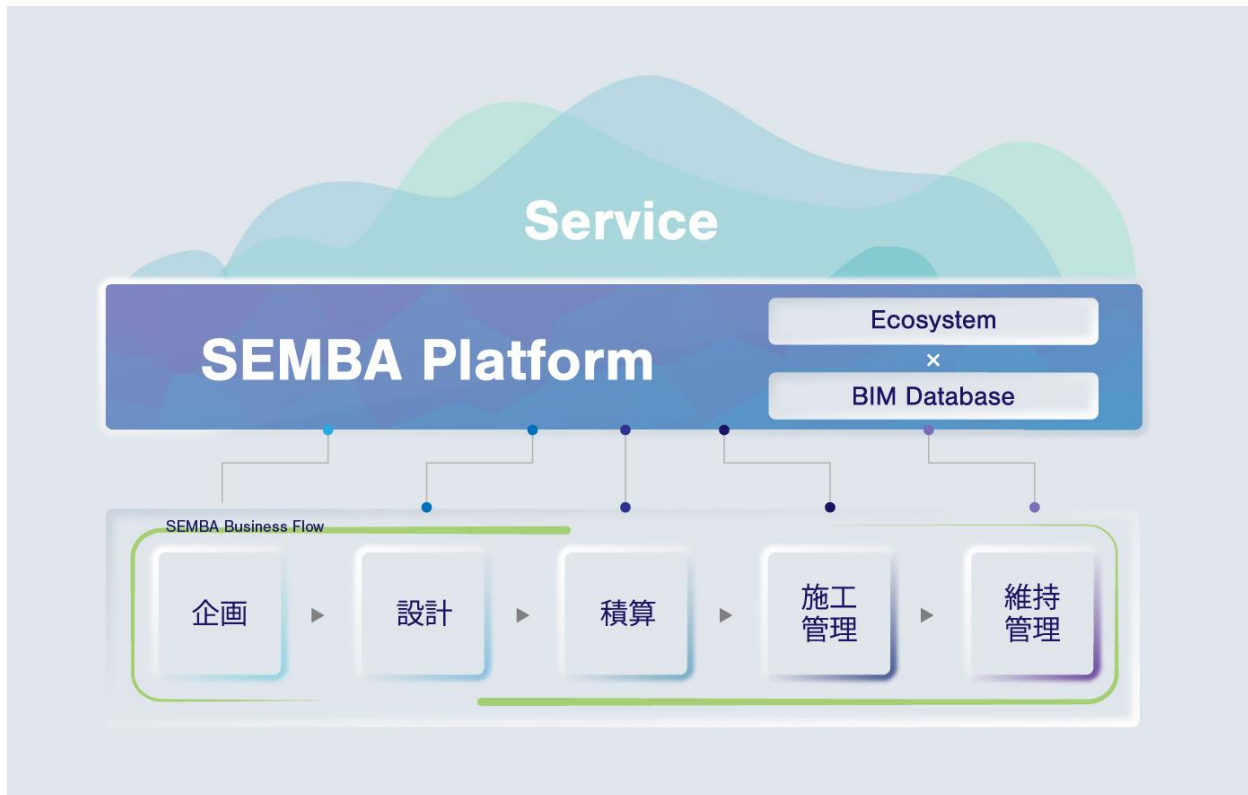
所在地：東京都新宿区 / 愛知県名古屋市 / 大阪府吹田市
クライアント：株式会社あきんどスシロー
担当業務：内装デザイン・設計、制作・施工

スシロー 提案段階のバーチャルシミュレーション動画(イメージ)を
こちらからご覧いただけます [☑](#)



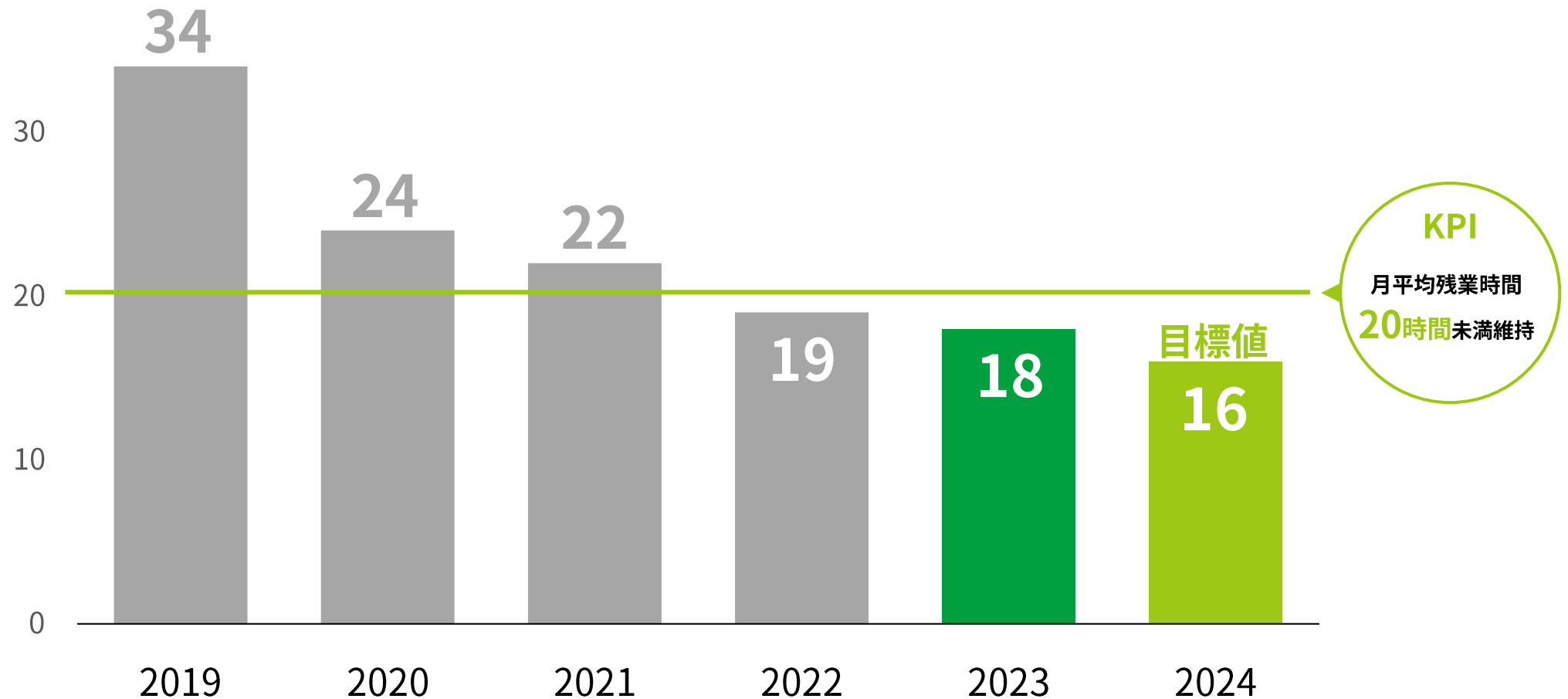
BIM CONNECT本部 新設 BIMのビジネス活用の更なる促進を

2019年より業務効率化や生産性向上を目的として、BIM推進室を設立し建設BIMの推進を行ってきました。特に**3Dビジュアライゼーションの活用が合意形成の迅速化に大きく貢献**し、関係者との理解深度化や時間短縮およびそれに伴うクリエイティブ作業の時間増加につながってきています。BIM活用を次のステップに進めるべく、**BIMデータの全社一元管理による生産性向上と新たなビジネスの創出に向けて、BIMを基盤にしたデジタルプラットフォーム構築**に取り組みます。



デジタルで労働時間問題に向き合う

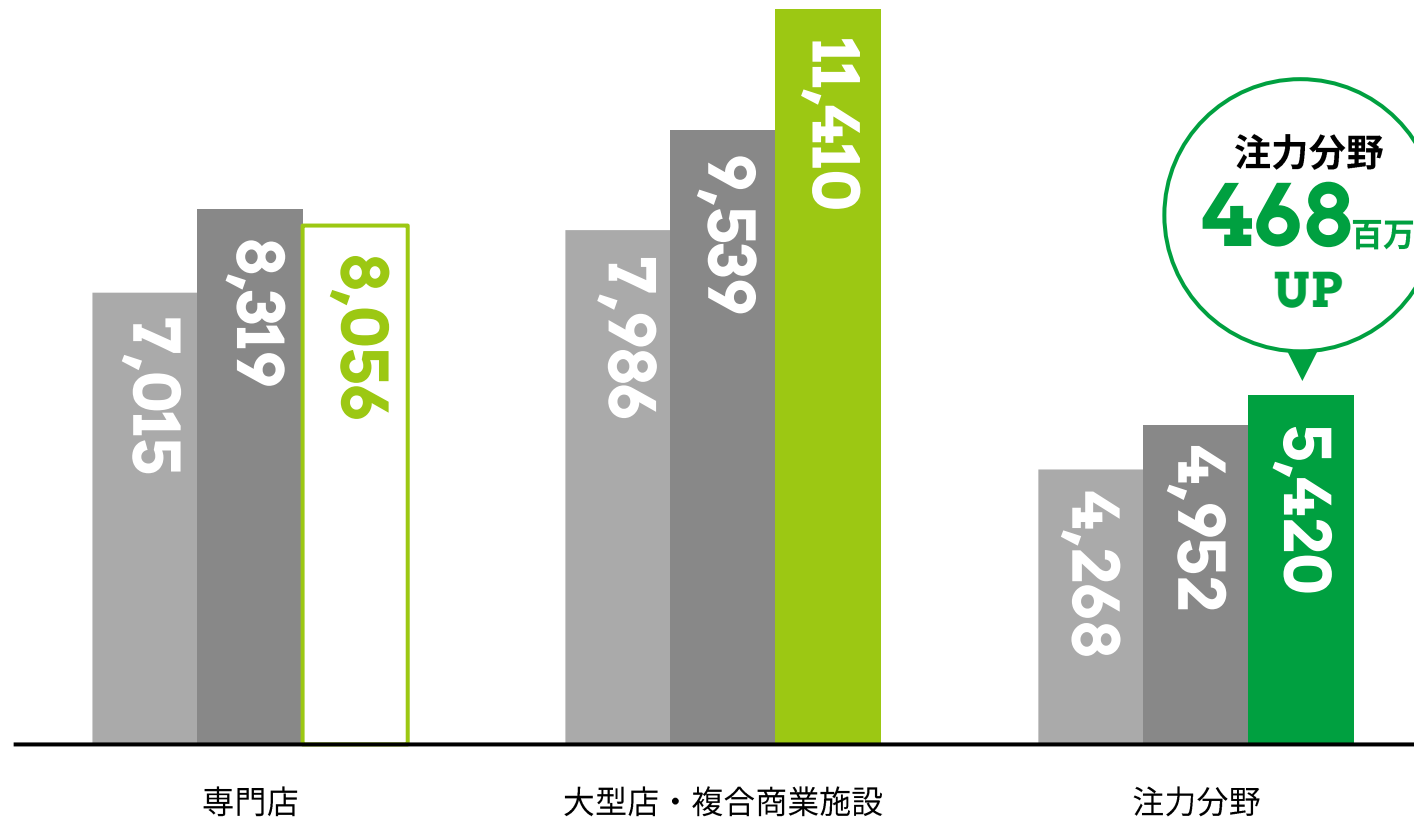
平均残業時間(月間)



注力分野 順調に推移

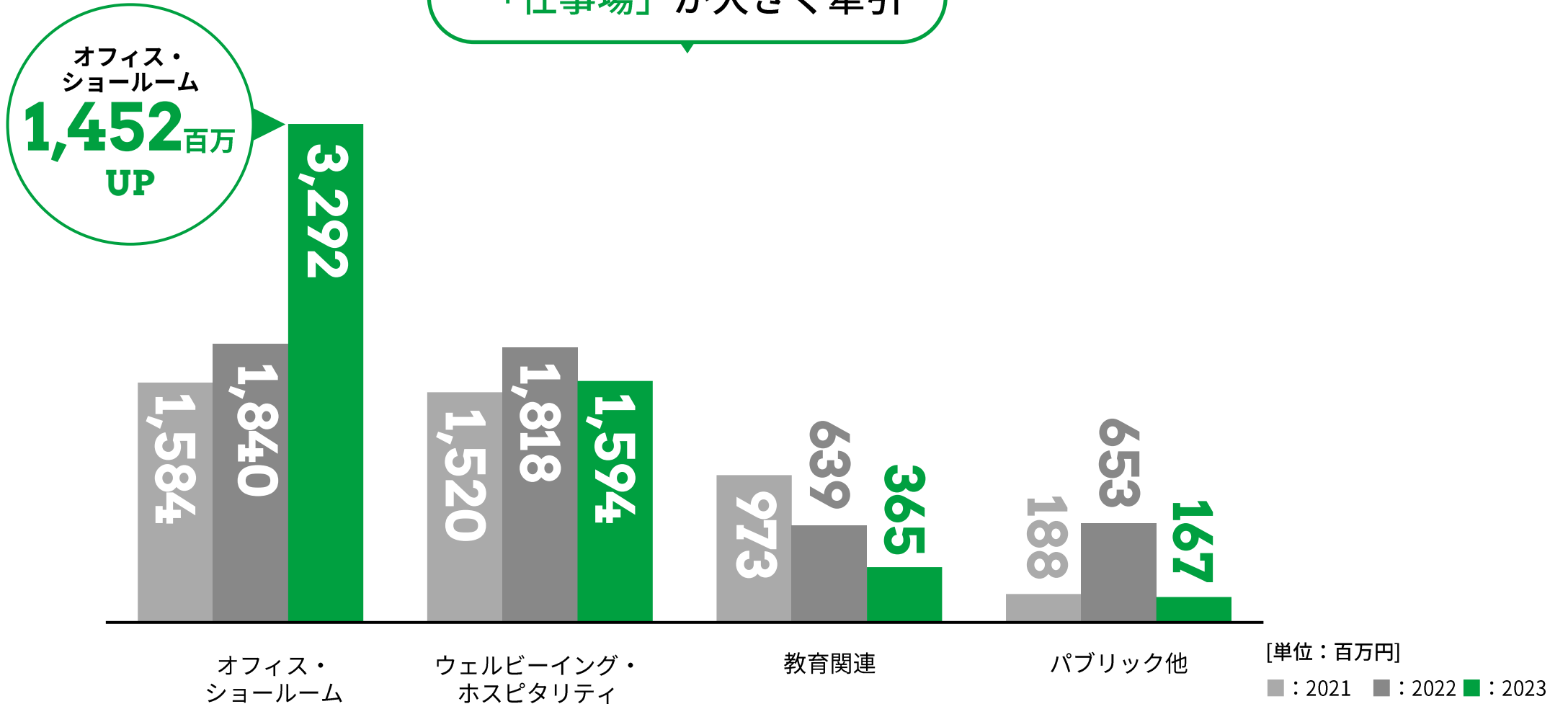
売上額推移

[単位：百万円] ■：2021 ■：2022 □■：2023



注力分野 売上額の内訳

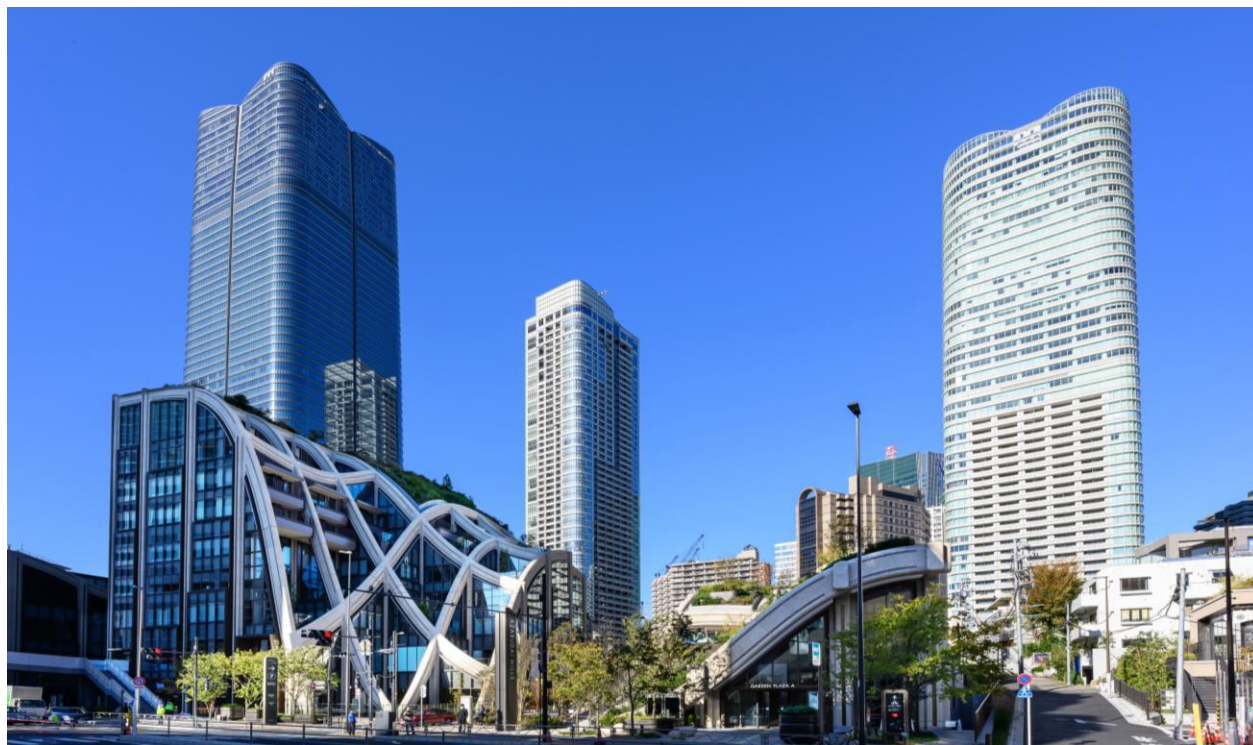
「仕事場」が大きく牽引



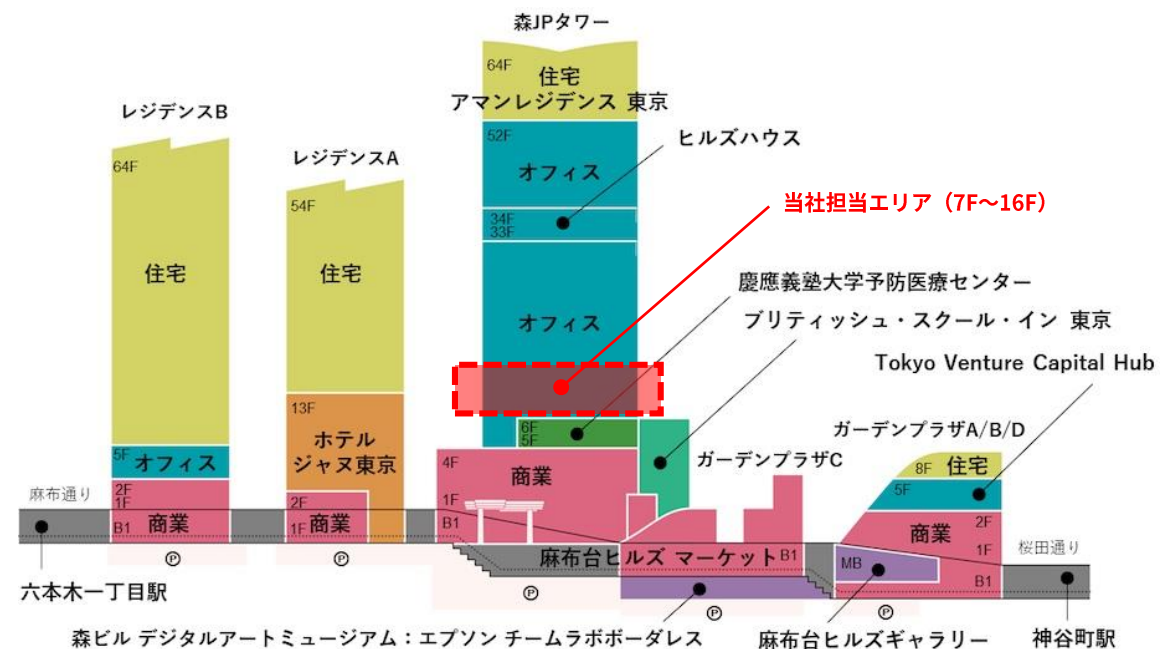
麻布台ヒルズ

森JPタワー オフィス入居工事に参画

約8.1haの広大な計画区域に、豊かな緑とオフィス、住宅、ホテル、商業施設、文化施設など、様々な施設が集積する「麻布台ヒルズ」が2023年11月に開業し、大きな話題に。6件のオフィスをはじめとする9,600坪を超えるエリアの施工を受注し、63期最大のプロジェクトとなりました。64期においても、4,500坪を超える5件のオフィスの受注を予定しています。



提供：森ビル



所在地：東京都港区
 クライアント：森ビル株式会社
 担当業務：施工（B工事）

サントリー山崎蒸溜所 ウイスキーづくりの歴史・想いを未来につなぐ場

サントリーウイスキー100周年を記念して行った「サントリー山崎蒸溜所」のリニューアルにて、新ゲストルームの設計・施工、**使い終えた蒸溜釜の銅素材を用いたゲート制作、ハイボールの聖地「バー露口」の愛媛県からの移設**などを手掛けました。「バー露口」の、**64年に渡り使い込まれた全長6メートルに及ぶ一枚板のカウンター移設**では、腐食した部分を取り除き、似寄りの木材を移植するなど丁寧な解体・修繕を行いました。**当社グループ会社、株式会社装備の高い木工技術が移設の実現に貢献しました。**



所在地：大阪府三島郡
クライアント：サントリー株式会社
担当業務：内装デザイン・設計、制作・施工
撮影：佐藤振一

福岡空港国際線ターミナル 2025年11月末にかけてエリアごとに関業 北側新コンコース 2023年12月オープン

東アジアのトップクラスの国際空港を目指して2025年11月末までに段階的に行われる「福岡空港国際線ターミナルビル等増改築工事」において、**空港の内装デザイン・設計を担当**しています。本計画の一環として、**約300m増築された北側コンコース**が開業しました。「縁側空間」をコンセプトに、日本らしい四季やお正月の風景を再現。家具には、福岡県産のヒノキやセンダンで作られたテーブル、福岡の伝統工芸品である博多織をあしらったイスなどを設置し、福岡らしさを演出しました。



※本図はイメージであり、詳細は今後具体化する予定です

所在地：福岡県福岡市
クライアント：福岡国際空港株式会社
担当業務：内装デザイン・設計、制作・施工

CARTA HOLDINGS

あえて“未完成”の部分を残した、進化し続けるオフィス

デジタルマーケティング事業とインターネット関連サービス事業を展開する「CARTA HOLDINGS」の2拠点を統合する新オフィスの空間づくりを担当。オフィスコンセプトは、漸進的な進化を意味する「Evolution」を軸に据え、**進化のきっかけを創る場でありながら、オフィスそのものも柔軟に進化させられる空間**を創り上げました。エントランスでは、**壁を構成する骨組み、下地、仕上げを意匠的に見せる**ことで進化の過程を表現しています。



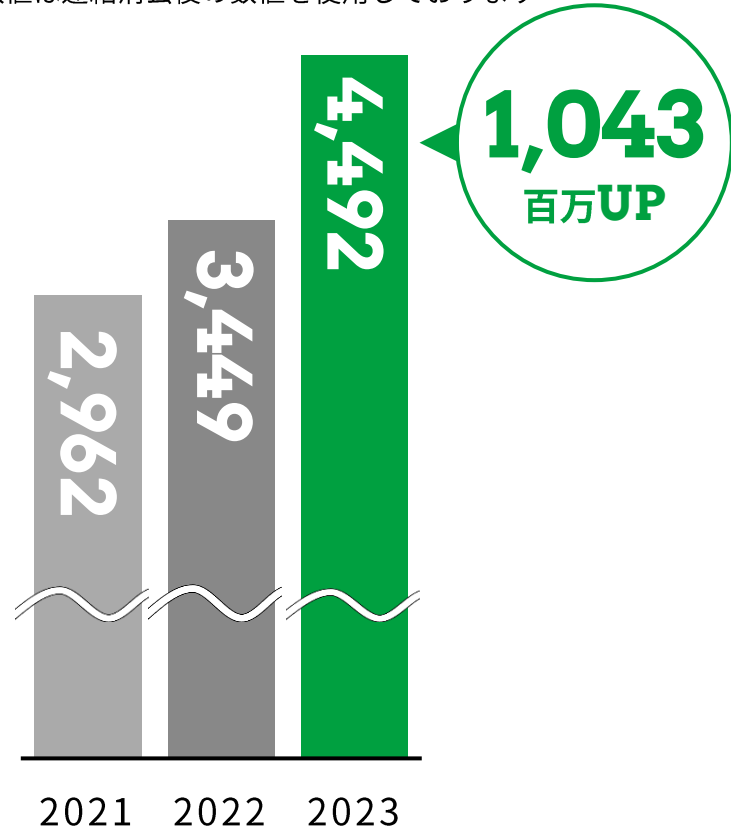
所在地：東京都港区
クライアント：株式会社CARTA HOLDINGS
担当業務：内装デザイン・設計、制作・施工、システム企画
撮影：© Nacasa & Partners Inc

海外連結子会社別売上額

海外売上額推移

[単位：百万円]

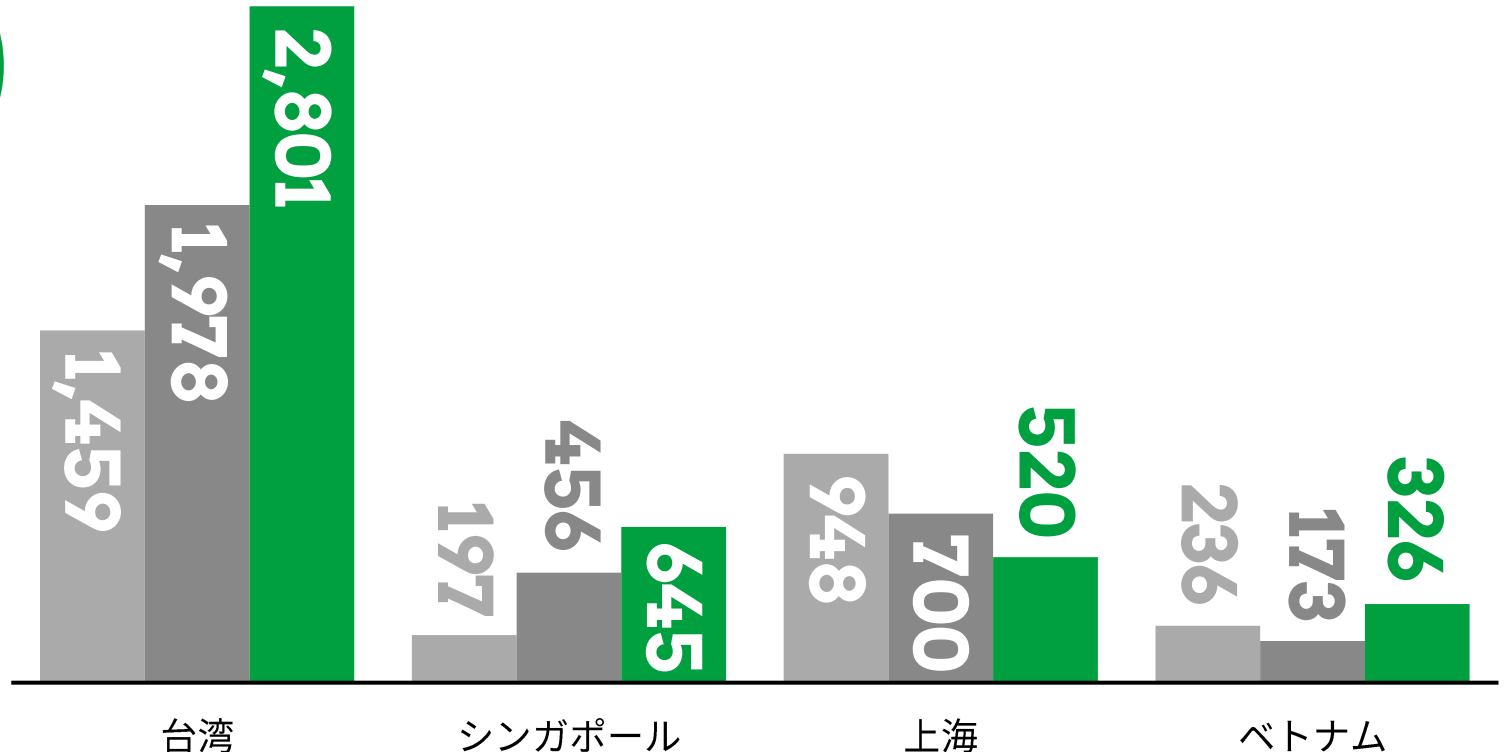
注：数値は連結消去後の数値を使用しております



地域別売上額推移

[単位：百万円] ■：2021 ■：2022 ■：2023

注：海外各社の売上高は連結消去前の数値を使用しております



注：適用為替レートは31ページの補足説明事項をご覧ください。

アジア最大級のインテリア・デザイン展示会FIND Design Fair Asiaに出展 海外市場でのプレゼンス向上

シンガポールで開催され、世界各国からブランドが集まるインテリア・デザイン展示会「FIND Design Fair Asia」に初出展。多くの方にご来場いただき**海外市場での認知度を向上**させる機会となりました。当社のブースは、**日本の居酒屋を再現した、他のブースとは全く異なるデザイン**で来場者の注目を集め、集客に貢献。小規模なイベントブースでも当社が得意とする「**にぎわいづくり**」の知見を活かし、**コミュニケーションを生む場を創造**しました。



▲シンガポールをはじめとする各国からの来場がありました



▲本社若手社員も現地対応に参加しました

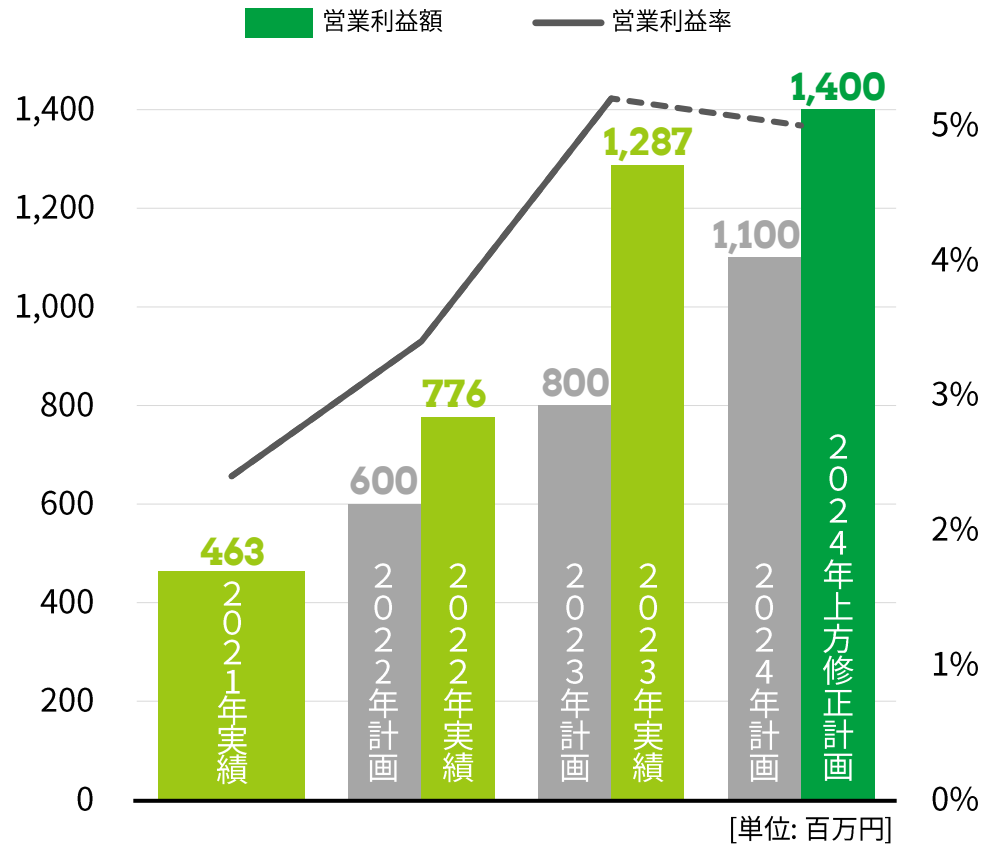
3

業績見通し（計画上方修正）

中期経営計画2024の修正

2024年 利益計画を上方修正

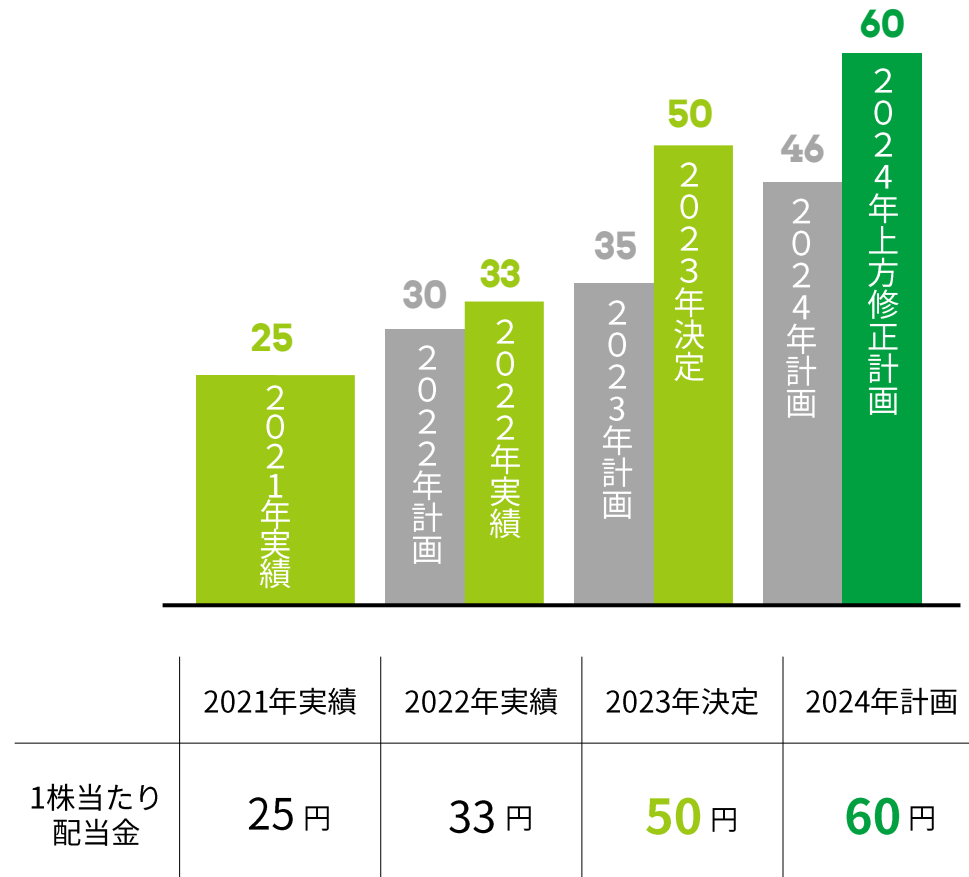
営業利益の推移



	2021年実績	2022年実績	2023年実績	中期経営計画 2024年計画	2024年修正計画
売上高	19,270	22,810	24,886	28,000	28,000
営業利益	463	776	1,287	1,100	1,400
営業利益率	2.4%	3.4%	5.2%	3.9%	5.0%
経常利益	471	736	1,363	1,100	1,450
当期純利益	296	451	1,033	700	1,100

[単位: 百万円]

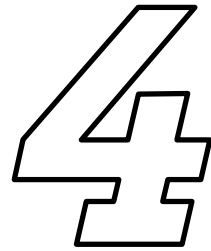
配当計画も見直し



※2023年配当金は取締役会にて決定済み

2023年は昨年より
17円増配

2024年は更に
10円増配
を予定



補足説明資料

補足説明事項

【決算状況の補足説明事項】

適用為替レート

2022:TWD 4.41 / SGD 95.39 / CNY 19.50 / VND 0.0054

2023:TWD 4.51 / SGD 104.70 / CNY 19.82 / VND 0.0058

現金及び現金同等物の定義

現金及び現金同等物は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期的な投資からなっております。

企業概要

会社名	株式会社船場（英文名称：SEMBA Corporation）
代表者	代表取締役社長 八嶋 大輔
創業	1947年（昭和22年7月）
設立	1962年（昭和37年2月）
所在地	〒105-0023 東京都港区芝浦1-2-3 シーバンスS館 9F
事業内容	<p>空間創造における調査・分析、コンセプトメイキング、企画・コンサルティング、デザイン・設計、制作・施工、デジタル技術を活かした空間演出、メンテナンスならびに施設運営。</p> <p>大型商業施設や飲食店といった商空間から、オフィス、教育、ヘルスケアなど幅広い分野において、国内および海外5拠点で事業を展開。「未来にやさしい空間を」をミッションに、空間創造の全プロセスを一貫してサポートいたします。</p>
従業員数	当社367名 グループ509名 （2023年12月末）

展開拠点 アジア圏に広がるグループネットワーク

海外拠点

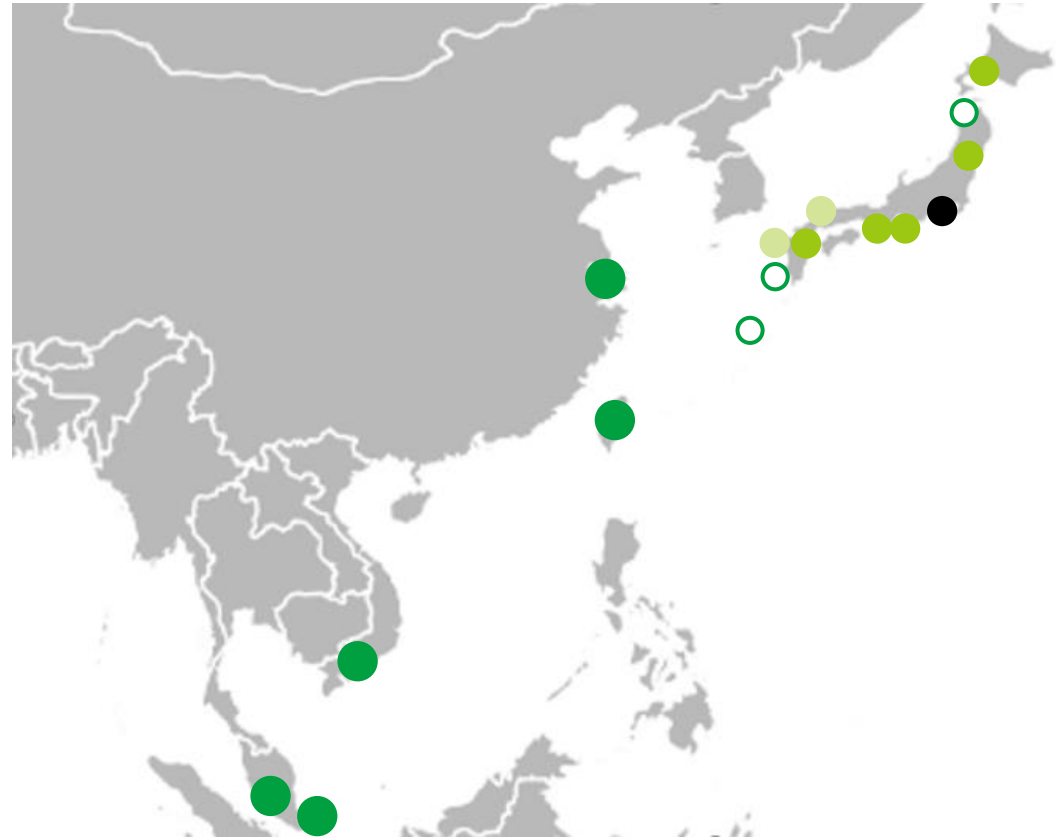
台湾（1987年設立）

シンガポール（1990年設立）

上海（2006年設立）

ベトナム（2013年設立）

マレーシア（2019年設立）



東京本社

支店

北海道・東北
名古屋・大阪・福岡

生産工場

出雲・熊本

地域法人

青森・鹿児島・沖縄

VISION目指す姿

Good Ethical Company

空間創造で培ってきた人への配慮や思いやりの姿勢を、地域や環境にまで広げ
より良い社会の構築を目指すエシカルな存在になります。

さらに、私たちの想いに共感する仲間を増やし、循環型社会の共創を目指します。

MISSION 社会で実現したいこと

未来にやさしい空間を

利便性や効率、見た目だけを考えるのではなく

サステナビリティを意識した

地球に負荷をかけないという本質的な価値を持つ空間を未来に残していきます。

【ご注意事項】

本資料は、将来に関する見通しや計画に基づく予測が含まれております。
これらの予測及び見通しは、リスク及び不可実性を内包するものであり、
その実現を保証するものではありません。
実際の業績等は、様々な要因により記載の予測と異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

株式会社 船場 経営企画部
E-mail : ir@semba1008.co.jp

Make a New Wave!